

メールアーカイブの「WISE Audit」、 誤送信防止新オプションのリリースと SaaS 対応計画を発表

～ 東京ビックサイト、情報セキュリティ EXPO に出展 ～

2009年4月27日

株式会社コンピュータシステムエンジニアリング

株式会社エアー

株式会社コンピュータシステムエンジニアリング（本社：神奈川県横浜市、取締役社長：中根啓一、以下 CSE）と、株式会社エアー（本社：大阪府吹田市 代表取締役社長：北山洋一、以下 AIR）は、両社が販売する「WISE Audit（ワイズ オーディット）」にフィルタリング機能の強化と誤送信対策製品「時間差配送」オプションの追加を行った新バージョン（V5.0）を2009年5月末日にリリースすることを発表しました。

また、SaaS に最適な「マルチテナント版 WISE Audit（仮称）」計画を発表しました。

新バージョン（V5.0）の特長

フィルタリング機能の強化、及び誤送信を未然に防ぐ「時間差配送」オプションの追加により、WISE Audit は、過去の記録、現在の監視、事前対策の3つのメールセキュリティソリューションを、単独製品でカバーできるようになりました。

従来から定評のある**アーカイブ**により、万一の問題発生に対応

今回強化された**フィルタリング**により、送受信メールをリアルタイムに監視・監査

新オプションの「**時間差配送**」により、問題発生を事前に摘む

（1）強化されたフィルタリング機能

正規表現対応

フィルタの設定条件に、正規表現による指定が可能になりました。これにより口座番号やクレジットカード番号の認識ルールが設定できるようになり、情報漏洩防止の強化に繋がります。

添付ファイルのパスワード有無によるフィルタリング

フィルタの設定条件に、添付ファイルがパスワード付きかどうかを指定できるようになり、パスワード無しの添付ファイル送信防止に役立ちます。

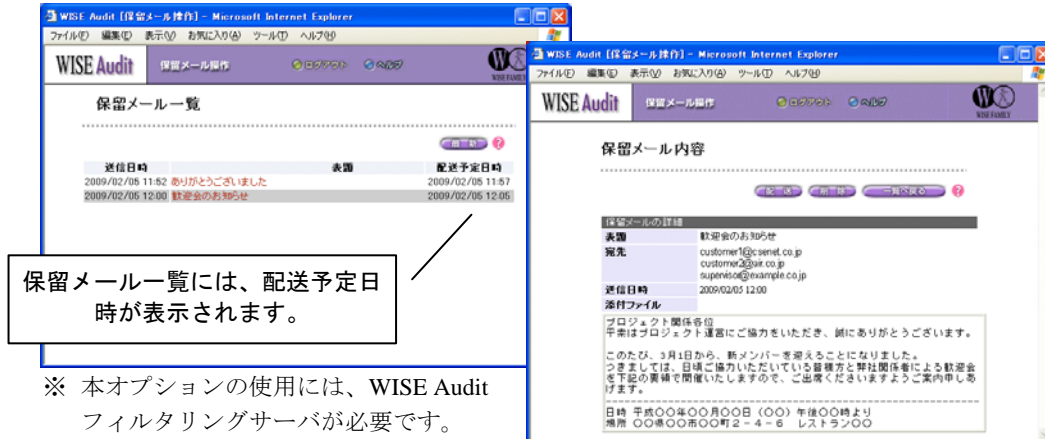
管理者へのフィルタヒット通知にオリジナルメール添付

フィルタリング条件合致時の管理者への通知メールに、オリジナルのメールを添付できるようになりました。管理者の運用負担が軽減できます。

（2）【新オプション】誤送信対策：時間差配送オプション

メールの配送を指定された時間保留し、保留時間経過後自動的に配送する機能です。送信者は、ブラウザから保留メール操作にアクセスし、自分の保留メールに対して閲覧、削除、配送等の操作を行うことができます。これにより自分のうっかり誤送信を抑止できます。

<メールユーザが自分の保留メールを操作できる保留メール操作ツール画面例>



(3) 個人保留キューオプション (PQO)

社内より送信されたメールにフィルタリング処理を行い、誤送信の疑いがあるメールと判断された場合など、個人保留キューに保留します。送信者は、保留メール操作ツールから、個人保留キューに保留されたメールの閲覧、削除、配送等の操作を行うことができます。

(4) Domino サーバ対応オプション Linux 版

従来 Windows マシンに Notes クライアントを用意してからインストールする Windows 対応でしたが、Linux 対応になり、WISE Audit マシンへの追加インストールも可能になりました。

新バージョンの価格体系

新バージョンから、価格体系を簡略化し以下のように改定しました。

- ・ ライセンス料金は容量が 2TB を超えると、追加ライセンスが必要になる体系がありましたが、追加ライセンスは廃止し、ユーザ数に応じた価格体系にしました。
- ・ スタンバイライセンスは廃止しました。
- ・ オプション製品についてもユーザ数に応じた価格体系に変更しました。

【新製品】： WISE Audit Suite (ワイズ オーディット スイート)

割得で購入できるスイートを新設しました。WISE Audit Suite には基本機能である WISE Audit セットライセンス (WISE Audit アーカイブサーバおよびフィルタサーバ) と主要オプション製品が含まれています。

「WISE Audit Suite」に含まれる製品

- WISE Audit セットライセンス (アーカイブサーバ+フィルタサーバ) — 送受信メールのフィルタリングとアーカイブ保存を行う基本セット
- Exchange/Domino サーバ対応オプション (いずれかひとつ) — Exchange/Domino サーバで送受信されるメールをアーカイブ保存するためのオプション
- パーソナル検索オプション — 自分が送受信した過去のメールを検索・復元できるユーザツール
- 時間差配送オプション (新機能) — 一定時間メール配送が保留され、自分がうっかり誤送信したメールをキャンセルできるユーザツール
- WISE Analyzer オプション — 情報漏えいや私用メールを監査するフィルタヒットについてのログを分析し、ユニークなグラフとして表現する管理者ツール

価格：500 ユーザ、286 万円から

【新製品】：マルチテナント版 WISE Audit（仮称）（今秋リリース予定）

SaaS に最適な「マルチテナント版 WISE Audit（仮称）」を発売予定です。シングルシステム・マルチテナント対応により、SaaS 事業者の WISE Audit の利用が容易になるだけでなく、複数ドメインを運用する企業でも活用できます。

情報セキュリティ EXPO2009 出展

2009 年 5 月 13 日（水）～15 日（金）に東京ビックサイトで開催される「第 6 回情報セキュリティ EXPO」にこの新バージョンを出展します。メールセキュリティゾーン西 7-56 エアースペースで随時デモンストレーションを行うほか、14 日（木）13:30～14:30 にセミナーを開催します。招待状をご希望の方は kikaku-desk2@air.co.jp までお問い合わせください。

CSE について

株式会社コンピュータシステムエンジニアリングは、30 年以上の実績を持つ日立情報システムズグループの IT ソリューション会社です。日立情報システムズが掲げる「プール化構想」の流れに沿って「データアーカイブソリューション」事業を立ち上げ、AIR との協業によるメールアーカイブソリューション「WISE Audit」の開発・販売に携わっています。

代表：取締役社長 中根 啓一

本社：横浜市西区北幸 2-8-29 東武横浜第 3 ビル TEL 045-312-7486（代表）

URL：<http://www.csenet.co.jp>

AIR について

CSE と共同で「WISE Audit」の開発・販売を行う株式会社エアーは、近年メール誤送信対策に注目し、添付ファイルからの情報漏えい対策製品「WISE Attach」、Outlook 対応うっかり誤送信防止アドオン「WISE Alert」を提供しています。また、データベース監視・監査ソリューション「SQL Guard」の国内マスターディストリビュータ、BI ソリューション「Actuate」、ユニファイド・コミュニケーション製品「CommuniGate Pro」の販売を行っています。

代表：代表取締役社長 北山 洋一

本社：大阪府吹田市千里山西 5 丁目 31 番 20 号 電話：06-6368-6080

東京営業所：東京都港区六本木 2 丁目 2 番 8 号 KDX ビル 7F 電話：03-3587-9221

URL：<http://www.air.co.jp>

製品に関するお問い合わせ先

株式会社コンピュータシステムエンジニアリング

事業企画推進本部 アーカイブソリューション部

Email：wiseaudit@csenet.co.jp

電話：0120-66-7494

株式会社エアー マーケティンググループ

Email：kikaku-desk2@air.co.jp

電話：03-3587-9221

※ 本ニュースリリースに記載している会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

以上